

談合情報対応手続きの改正案に係る意見

平成19年7月26日

北海道入札監視委員会

官制談合事件もあとをたたず発生しており、北海道の入札についても未だに談合情報が寄せられているところであります。

また、入札契約制度の適正化にあたり、一般競争の適用が拡大されることとなり、対応手続きの改正が必要となってきたところであり、北海道の談合情報対応手続きの改正に当たり入札監視委員会として、意見の具申をおこないます。

平成19年7月26日

北海道入札監視委員会

委員長 浅 水 正

談合情報対応手続き改正案の内容については、特に異論はないが、一般競争入札で談合情報があった場合の対応は非常に困難となってくるものと思われることから、客観的で透明性の高い入札のために手続きの適正な運用を求めることとし、北海道入札監視委員会の意見とする。

北海道入札監視委員会委員名簿

	氏 名	所 属・役 職
委員長	浅水 正	弁護士
委 員	白石 悟	北海道工業大学社会基盤工学科教授
委 員	肥前 洋一	北海道大学大学院 公共政策学連携研究部准教授
委 員	森川 潤一	公認会計士
委 員	山本千雅子	会社経営者